

令和6年度 第2回学校評価の集計結果

【児童の回答】

	質 問	A	B	C	D	E
1	学校が楽しい。	49%	41%	7%	3%	
2	みんなで何かをするのは楽しい。	72%	23%	3%	2%	
3	授業に主体的に取り組んでいる。	33%	55%	10%	3%	
4	授業がよくわかる。	47%	42%	9%	1%	
5	先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。	80%	15%	2%	1%	3%
6	道徳の時間には考えを深めることができる。	51%	39%	9%	1%	
7	いじめを見たら、大人に知らせたり、とめたりすることができる。	37%	44%	15%	4%	
8	将来の夢やめざす目標をもっている。	65%	22%	8%	5%	
9	郷土福井を大切にしたいという気持ちをもっている。	60%	31%	8%	1%	
10	授業でPC・タブレットなどのICT機器をどのくらい使いましたか。	47%	43%	7%	3%	1%
11	自分は、他の人の役に立っていると感じている。	20%	58%	17%	5%	
12	授業中、先生の話や友達の意見をきちんと聞いている。	56%	38%	5%	1%	
13	授業中、自分の意見や考えを周りの人に伝えている。	32%	40%	22%	6%	
14	自分には、良いところがある。	46%	39%	11%	3%	

【保護者の回答】

	評 価 項 目	A	B	C	D	E
1	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	41%	48%	4%	1%	7%
2	学校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	37%	47%	9%	0%	8%
3	学校は、子どもたち一人一人を大切に、温かく指導している。	36%	48%	5%	2%	10%
4	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	38%	46%	12%	3%	2%
5	我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	50%	39%	7%	2%	2%
6	教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。	50%	29%	12%	1%	9%
7	我が子は、つきたい職業など、将来の夢や目標を持っている。	14%	37%	37%	4%	9%
8	「東安居っ子のスマートルール」について親子で話すことができた。	10%	50%	29%	7%	5%
9	我が子には、良いところがある。	74%	25%	1%	0%	0%
10	我が子は、学校であったことをよく話している。	42%	41%	15%	3%	0%
11	我が子は、地域の行事に参加している。	40%	35%	23%	2%	0%

A ほぼ毎日
B 週3回以上
C 週1回以上
D 月1回以上
E 月1回未満

A よくあてはまる
B ややあてはまる
C あまりあてはまらない
D まったくあてはまらない
E わからない

※児童用の質問は高学年版を載せています。中・低学年には、学年に応じた質問の表現になっています。

※保護者の皆様方には、お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

【裏面に続く】

【教職員の回答】

	質 問	A	B	C	D	E
1	本校は、発達段階や児童生徒一人一人に応じた授業づくりに、熱心に取り組んでいる。	63%	32%	0%	0%	5%
2	本校は、道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。	26%	68%	0%	0%	5%
3	本校は、児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向け努力するよう、キャリア教育に力を入れている。	11%	74%	5%	0%	11%
4	本校は、関係機関と連携をとったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童生徒に十分な支援を行っている。	95%	5%	0%	0%	0%
5	本校は、児童生徒が郷土福井への関心を高めたり、大切に感じたりできる活動に十分取り組んでいる。	37%	42%	11%	0%	11%
6	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。	58%	37%	5%	0%	0%
7	子どもたちの効果的な学びのために、PC・タブレットなどのICT機器を、(1クラスあたり)どの程度使用しましたか。	58%	16%	16%	0%	0%
8	自分は、児童生徒が主体的に授業に取り組むために、見通しをもたせる工夫をしている。	26%	63%	0%	0%	11%
9	自分は、子どもたちの伝え合う力を育む授業づくりに努めている。	42%	37%	11%	0%	11%
10	自分は、体験的な学習や探究的な活動を授業に積極的に取り入れている。	16%	68%	5%	0%	11%
11	自分は、子どもたちの良い点やがんばっている点を積極的に認め、ほめている。	58%	37%	5%	0%	0%
12	自分は、授業や学級指導において児童とよい人間関係が築けている。	47%	47%	0%	0%	5%
13	自分は、特別な支援を要する児童に関する理解や指導力の向上に努めている。	26%	68%	0%	0%	5%
14	自分は、いじめを見逃さず、人権に配慮した言動に心がけている。	74%	26%	0%	0%	0%
15	自分は、様々な場面で児童の自己有用感を育成することを意識した指導を心がけている。	47%	37%	11%	0%	5%
16	自分は、月の勤務時間が60時間を超えないようにマネジメントしている。	37%	47%	16%	0%	0%
17	自分は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	63%	26%	5%	0%	5%

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない E評価できない

Aほぼ毎日 B週3回以上 C週1回以上 D月1回以上 E月1回未満

※本校は、評価の「よくあてはまる」のみをとらえて考察しています。

<成果>

・「みんなで何かをするのは楽しい」と感じている児童が7割を超えています。同学年や異学年の友達に囲まれて、学校でしかできない体験を通して、楽しみながら学んでいる様子がうかがえます。

・「我が子にはよいところがある」と感じている保護者が7割を超えています。ご家庭で子どもたちを信じて背中を押す役割をいただいていることでしょう。しかし、「自分は他の人の役に立っていると感じている」と答えている児童は2割です。今後ご家庭で、児童の自信につながる声かけをお願いします。教職員は、「子どもたちを積極的に認め、ほめる」ことを今以上に取り組みます。

<課題>

・「先生は授業内容を一生懸命教えてくれる」と感じている児童が8割います。しかし、「主体的に授業に取り組む工夫」や「探求的な活動」といった、新しい学力を身につけさせるための授業に、積極的に取り組んでいる教員は2割程度です。教員は、今後も児童の思いに応えられるような指導を続けます。

・「我が子は将来の夢や目標を持っている」と感じている保護者は1割程度です。「キャリア教育に力を入れている」教員も1割程度です。6割を超える児童は「将来の夢や目標をもっている」と感じていることから、保護者のご家庭での声かけ、教職員の指導をかえることで、児童の思いがもっと伸びるようにしたいです。